

布袋中学校生徒心得

第1章 礼儀

1. 学校で生活するすべての人の人格を尊重し、互いの個性を認めあえる人間になるよう努めましょう。
2. 校内ですれ違った人には、進んで挨拶をしましょう。
3. 職員室や保健室、その他特別教室の出入りは礼儀正しくしましょう。
4. 相手が気分を損ねない言葉遣いを心がけましょう。

第2章 登下校

5. 交通マナー・ルールを守り、決められた通学路を登下校しましょう。万一、事故に遭ったり、不審者に出会ったりしたら、まず身の安全を第一に考えましょう。
【中学生に関係ある交通マナー】
 - ・横断歩道を渡る際に、車が停車してくれた時は会釈をして速やかに渡りましょう。
 - ・歩道や道路を歩く際、道に広がらずに歩きましょう。【中学生に関係ある交通ルール】
 - ・道路の斜め横断は、自動車からは確認が難しく大変危険です。
 - ・自転車通学の際は、ヘルメットを着用し並走することがないようにしましょう。
6. 転んだときにすぐに手がつけるように、登下校の際は両手が荷物でふさがらないように心がけましょう。
7. 登下校は所定の時刻を守ろう。時刻は日課表で確認しましょう。
8. 下校時刻以後学校に残るときは、許可を得ましょう。
9. 自転車通学は学校の許可を得た者のみとします。

第3章 話し合い

10. 話し合いの場では発言者の話をよく聞き、相手の意見を尊重しましょう。
11. 話し合いや意見共有をする際は、活発に意見を述べ合い、一人一人の意見を尊重しながら進行させましょう。

第4章 給食

12. 給食の前には手を洗い、マナーを守って食事をしましょう。
13. 給食後、片付けの時間までは自分の席で過ごし、放送に耳を傾けましょう。
14. 給食中に教室外へ出る場合は、先生に声をかけてから出るようにしましょう。

第5章 学校美化

15. 教室内外は美しく保ち、学習環境を整えるように努めましょう。
16. 移動教室の際は教室の整頓を心がけ、戸締まりをしましょう。

第6章 その他

17. 学校生活に関係のないものは、持ってこないようにしましょう。健康上などの理由で学校に持参したいものがある場合は、事前に先生に相談しましょう。不要物の持参が発覚した場合は、学校で一度預かり、保護者に自分から報告し、保護者から学校に電話をかけ、保護者と一緒に学校に取りに来ましょう。

【不要物の例】

- ・スマホ ・ゲーム機 ・スピーカー ・お茶、水、夏場のスポーツ飲料以外の飲食
- ・ヘアアイロン ・お金 ・漫画 ・メイク用品 ・キーホルダー ・アクセサリ
- ・イヤホン（ヘッドホン） ・おもちゃ など

18. 学校の物は大切に使用し、使用後は元の位置に戻しておきましょう。

19. 学校施設、備品を使用するときは許可を得ましょう。

20. 保健室で休む場合や体育の見学のなどの際は、担任の先生および教科担任の先生に報告しましょう。

21. 在学証明書は、通学用のカバンなどに入れて、いつでも見れるようにしておきましょう。

22. 在学証明書を紛失した場合は、速やかに担任の先生に届け出て、再交付を受けましょう。

23. 登校後、原則校外には出ません。出なければならない場合や保護者に連絡をとりたい場合は、先生に相談しましょう。

24. 欠席、忌引、遅刻、早退は前もって分かり次第学校に連絡しましょう。

忌引日数・・・父母 7 日、祖父母 3 日、兄弟姉妹 3 日、伯叔父母 1 日、曾祖父母 1 日

布袋中スタイル

【頭髪】

- ・相手に、誠実で良い印象を与える髪型を心がけましょう。
- ・後ろ髪が長い人は次の場面では髪を首が見えるように結びましょう。

<ul style="list-style-type: none"> ・夏場の登下校(熱中症の恐れがあるため) ・理科室に入るとき ・給食時 ・体育時 ・調理実習のとき ・校外学習時

- ・前髪で視界をさえぎらないようにしましょう。
- ・脱色、染色、パーマ等はしないようにしましょう。
- ・整髪料は寝癖を治す等の目的での使用は認めます。(学校への持ち込みはやめましょう。)
- ・髪ゴムはいつも鞆の中に入れておき、いつでも結べるようにしておきましょう。

【名札】

- ・学校指定の名札を使用し、校内では必ず着用しましょう。

【服装】

	学生服	セーラー服	ブレザー
冬服	上下：標準のもの 中：白の無地のカッターシャツ	上：標準のもの、リボン ※襟の白線は2本、 ※白襟カバーを付ける 下：標準のスカート ※立ち膝をした際に、スカートの裾が床に付く長さ	上下：標準のもの 中：白の無地のカッターシャツ
夏服	上：白、無地の開襟シャツ又はカッターシャツ、ポロシャツ 下：標準のもの	上：標準のもの、リボン ポロシャツ、合服 ※ポロシャツはリボンをつけなくてもよい 下：標準のもの	上：白、無地の開襟シャツ又はカッターシャツ、ポロシャツ 下：標準のもの

※ベルト：黒、茶色のもの

※肌着：無地で華美でない色

※靴下：無地で華美でない色で足首がしっかり隠れる長さ

※下靴：白または黒を基調とする運動に適した靴

【防寒具】

〔登下校時〕

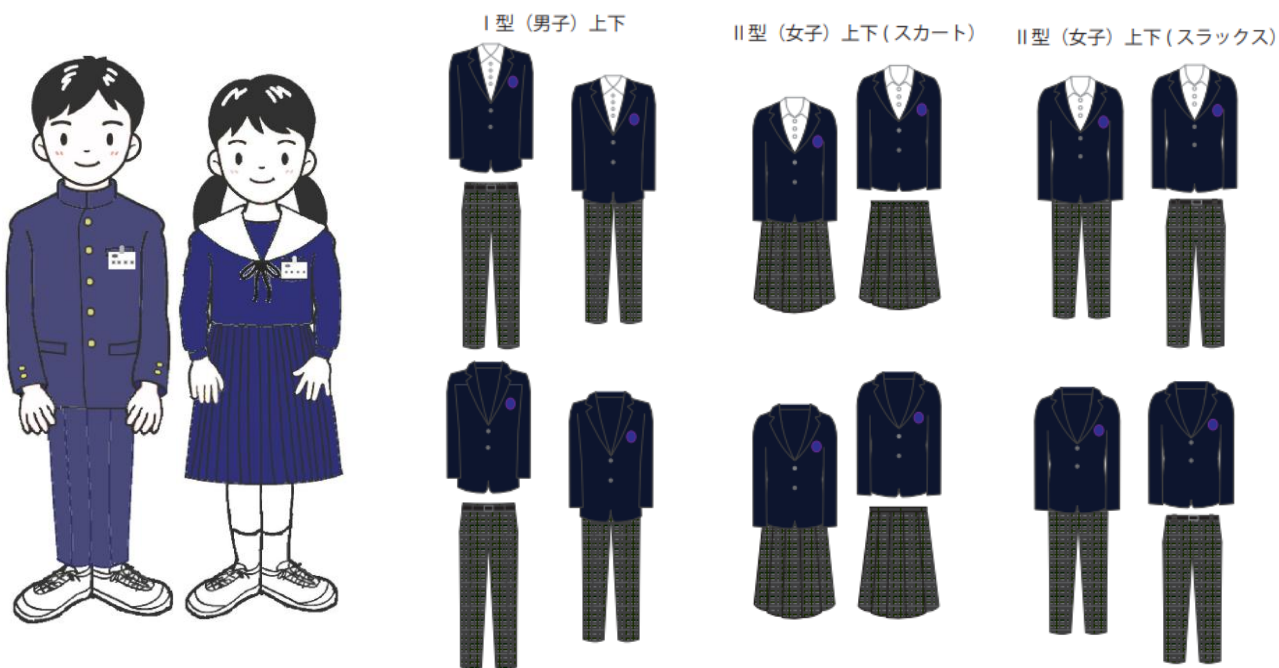
コート、ウインドブレーカー上下、ダウン、手袋（5本指）、ネックウォーマー、黒タイツ

〔校舎内〕

カーディガン（前がしめれる物）、薄手の羽織り、ブランケット

【その他】

- ・カバンは、標準のナップサックに準ずる黒色で両肩にかけられるもの（ワンポイント可）
※盗難、紛失等の恐れがあるため、キーホルダーをつけるのはやめましょう
- ・必要に応じて、補助バッグや手提げ袋の使用を認めます。
- ・上履き、体育館シューズは学校指定のものを着用し、かかと部分に記名をしましょう。
※防犯のため、下靴は内側に記名をしましょう。
※上履きは学年カラーのもの
- ・持ち物には、すべて記名をしましょう。
- ・服装や身だしなみについて困ったことがあれば先生に相談しましょう。



【記名の例】

